

お客様 各位

## メンテナンスマニュアルのご利用について

- 本メンテナンスマニュアルを利用しての修理や調整に伴う事故や破損、またはそれに伴う損害請求や第三者からの賠償請求については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- このメンテナンスマニュアルは難易度の順に☆、☆☆、☆☆☆に区分されており、☆の数が多いほど、難易度が高くなります。難易度を参考にしながら、無理な修理を行わないようご注意ください。
- このメンテナンスマニュアルに記載の内容は、すべて株式会社ニチベイの該当商品についてのもので、他社商品のメンテナンスには使用できません。
- メンテナンスに必要な部品は、弊社製品を使用してください。



## 高さ調整方法

- 用意する部品：-----
- 用意する道具：マイナスドライバーまたはプラスドライバー

スクリーンを全て降ろした際、ボトムレールが窓枠等に当たる場合に、商品高さを短く調整できます。

- ① スクリーンを下降させてください。
- ② ボトムレールを少し持ち上げながら、スクリーン裏側のボトムレール上面の昇降コード位置にある高さ調整ダイヤルをマイナスドライバーで、矢印の方向（時計回り）に回し、商品高さを短く調整してください。

### 【調整寸法】

- ・商品高さは約40mmまで短く調整できます。（調整ダイヤルは矢印方向1回転以内まで）
- ・ダイヤル1/8回転で約5mm調整できます。
- ・調整の際は、全ての高さ調整ダイヤルを同回転数調整してください。

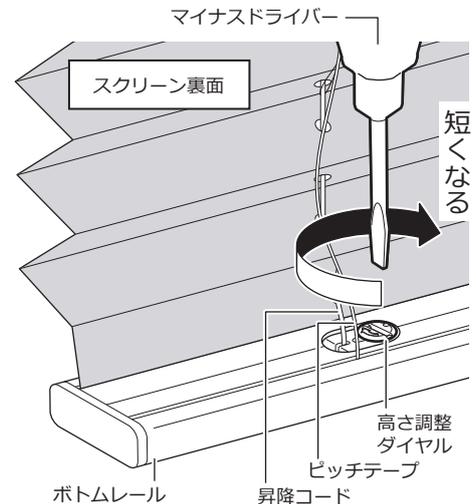
### 注意

昇降コードの位置によりピッチテープが付いていますので、傷など付けないように注意してください。

- ③ 調整後に商品高さを長くする場合は、昇降コードを引っ張りながら調整ダイヤルを逆方向に回してください。

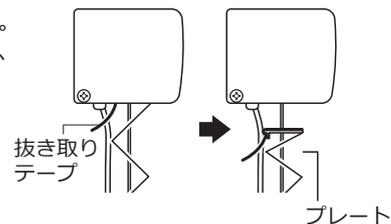
### 注意

各昇降コードのテンションのバランスが崩れると障害停止機構が誤作動し、スクリーンを下降できない場合があります。高さ調整後はすぐにたたみ上げず、約10cm上昇させてから下降できるか確認してからご使用ください。その際、障害停止が作動してしまう場合や通常操作にて頻繁に障害停止が作動してしまう場合は、商品両端の昇降コードを若干短く調整してください。



- ◆ツインスタイル ワンチェーン式の場合は、反操作側ヘッドボックス下面の高さ調整ネジを回すことで、商品高さを調整できます。

- ① 上部と下部のスクリーンを最下部まで下降させてください。
- ② 反操作側ヘッドボックス下面の抜き取りテープを引っ張り、プレートを少しめくりまわします。（右図）



- ③ 高さ調整ネジが見えますので、ドライバーでネジを回し商品高さを調整してください。
  - ・商品高さを短くする場合：右に回す（時計回り）
  - ・商品高さを長くする場合：左に回す（反時計回り）

### 【調整寸法】

- 短く：20mm以内（ネジ回転：短方向6回転以内）
- 長く：20mm以内（ネジ回転：長方向6回転以内）

※ネジの回し過ぎに注意してください。

- ④ 調整が終わりましたら、抜き取りテープが出るようにプレートを元に戻してください。

